

会員へのお知らせ目次

行事等予定	665頁
総合	
2022年から会員資格が変わります（永年会員資格、シニア会員資格が発生する方々）	668頁
会費等自動払込をご利用の皆様	669頁
第184回秋季講演大会開催概要	670頁
イベント情報	
鉄鋼工学セミナー「専科」2022年度受講のご案内	675頁
人材募集案内	677頁
ブックレビュー	678頁
次号目次案内	680頁
会員欄（入会者・死亡退会者一覧）	681頁

行事等予定

太字は本会主催の行事。
行事等の詳細は、本会Webサイト、★印はイベントカレンダーリンク先URLをご参照ください。
他団体主催の行事は中止や延期になっていることもありますので、主催者等にご確認願います。

	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
2022年9月			
1日	鉄鋼を知ろう！「最先端鉄鋼体験セミナー」(福岡 5号329頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
2, 9, 16, 30日	★第26回塑性加工基礎講座(京都)	日本塑性加工学会関西支部	事務局 Tel. 090-9280-0383 kansai@jstp.or.jp
4～8日	★アルミニウム合金国際会議(ICAA)(富山)	軽金属学会	Tel. 03-3538-0226 sec.icaal8@pcojapan.jp
4～9日	★第18回液体及びアモルファス金属国際会議(広島)	組織委員会	広島大学 乾 雅祝 Tel. 082-424-6555 office@lam-18.hiroshima-u.ac.jp
5, 6日	★クリーン・コール・デー 2022 第31回クリーン・コール・デー国際会議	クリーン・コール・デー実行委員会	http://www.jcoal.or.jp/ccd/top/index.html
6～8日	★「資源・素材2022(福岡)」ー 2022年度資源・素材関係学協会合同秋季大会ー(福岡)	資源・素材学会	Tel. 03-3402-0541 info@mmij.or.jp
7～9日	★2022年度工学教育研究講演会(関東地区大学キャンパスとオンラインで併催)	日本工学教育協会他	川上 理英 Tel. 03-5442-1021 2022_jsee_conference@jsee.or.jp
9日	★第102回レアメタル研究会(東京およびオンライン開催)(7号527頁)	東京大学生産技術研究所	岡部研 宮崎 智子 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
11～13日	★第16回プラズマエレクトロニクス・インキュベーションホール(静岡)	応用物理学会	室蘭工業大学 高橋一弘 Tel. 0143-46-5560 ktakahashi@mmm.muroran-it.ac.jp
11～16日	★The 22nd International Vacuum Congress(IVC-22)(北海道)	日本表面真空学会	講演大会事務局 Tel. 03-3812-0266 ivc22@jvss.jp
12日	日本鉄鋼協会 第1回(2022年度助成開始)鉄鋼カーボンニュートラル研究助成募集締切(8号606頁)	日本鉄鋼協会	技術企画グループ Tel. 03-3669-5932
14～16日	★第35回秋季シンポジウム 耐火物テクノロジーセッション(徳島)	日本セラミックス協会	耐火物技術協会 会長 小形昌徳 Tel. 03-3572-0705 hosoda@tarj.org
16日	★熱測定オンライン講習会2022《オンライン開催》	日本熱測定学会	事務局 Tel. 03-5821-7120 netsu@mbd.nifty.com
16, 17日	★スケジューリング・シンポジウム2022(東京)	スケジューリング学会	ssj2022@googlegroups.com
18～21日	★LMPC2022 (The Liquid Metal Processing & Casting Conference)(USA)	TMS	TMS Meeting Services Tel. 1-724-776-9000 mtgserv@tms.org
21, 22日	★第39回センシングフォーラム計測部門大会(東京)	計測自動制御学会	部門協議会担当 Tel. 03-3292-0314 bumon@sice.or.jp
21日	第184回秋季講演大会懇親会(福岡 8号607頁)	日本鉄鋼協会	総務グループ Tel.03-3669-5931 admion@isij.or.jp
21～23日	第184回秋季講演大会(福岡 本号670頁)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932 academic@isij.or.jp
21日	高温プロセス部会シンポジウム「高品質焼結鈳の鈳物組織マルチスケール評価研究会」中間報告会(福岡)	日本鉄鋼協会	東京工業大学 物質理工学院 林幸 Tel. 03-5734-3586 hayashi.m.ae@m.titech.ac.jp
21日	材料の組織と特性部会シンポジウム「鋼材腐食水素侵入に関する評価技術の研究動向」(福岡)	日本鉄鋼協会	日本製鉄(株) 技術開発本部 藤城泰志 fujishiro.kd2.taishi@jp.nipponsteel.com

	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
21日	第4回自動車関連材料合同シンポジウム「モビリティの未来を支える材料技術の最新動向」(福岡)	共催: 自動車技術会、 日本鉄鋼協会、 日本金属学会	日本金属学会 Tel. 022-223-3685
22日	高温プロセス部会シンポジウム「次世代水素富化高炉における塊状帯制御研究会」中間報告会(福岡)	日本鉄鋼協会	九州大学 大学院工学研究院 大野光一郎 Tel. 092-802-2938 ohno.ko-ichiro.084@m.kyushu-u.ac.jp
22日	サステナブルシステム部会鉄鋼CCU研究会中間報告会「脱CO ₂ を目指した鉄鋼CCU技術」(福岡)	日本鉄鋼協会	北海道大学 大学院工学研究院 坪内直人 Tel. 011-706-6850 tsubon@eng.hokudai.ac.jp
22日	材料の組織と特性部会シンポジウム「機械構造用鋼表面硬化部材の疲労損傷Ⅲ」(福岡)	日本鉄鋼協会	横浜国立大学 大学院工学研究院 梅澤修 Tel&Fax. 045-339-3871 umezawa@ynu.ac.jp
23日	鉄鋼協会研究プロジェクト「高強度鋼の水素脆化における潜伏期から破壊までの機構解明」最終報告会(福岡)	日本鉄鋼協会	上智大学 高井健一 takai-k@sophia.ac.jp
23日	令和4年秋季 全国大学材料関係教室協議会講演会(福岡)	全国大学材料関係 教室協議会(共催: 日本鉄鋼協会、 日本金属学会)	全国大学材料関係教室協議会事務局 hara@rme.mm.t.u-tokyo.ac.jp Tel. 03-5841-7126
23日	男女共同参画委員会 第11回女性会員のつどい(福岡)	日本鉄鋼協会、 日本金属学会	東北大学 梅津理恵 rie.umetsu@imr.tohoku.ac.jp
25, 26日	★SPRING-8シンポジウム2022《兵庫とオンラインのハイブリッド開催》	SPRING-8ユーザー 協同体(SPRUC)、他	Tel. 0791-58-2785 sp8sympo2022@spring8.or.jp
26~29日	2022年度 修士学生向け「鉄鋼工学概論セミナー」(和歌山 5号330頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
29日	★第27回塑性加工基礎講座(京都)	日本塑性加工 学会関西支部	事務局 Tel. 090-9280-0383 kansai@jstp.or.jp
29, 30日	鉄鋼工学セミナー「強化機構専科」(東京 本号675頁 申込締切9月2日)	日本鉄鋼協会	(株)神戸製鋼所 難波茂信 Tel. 078-992-5503 namba.shigenobu@kobelco.com
29, 30日	★第54回溶融塩化学討論会(岩手およびオンライン開催)	電気化学会溶 融塩委員会	岩手大学 宇井幸一 Tel. 019-621-6340 ms54.electrochem@gmail.com
30日	★第347回塑性加工シンポジウム「高強度材料の成形と高精度成形」《オンライン開催》	日本塑性加工 学会	事務局 井村隆昭 Tel. 03-3435-8301 imura@jstp.or.jp
30日	2023年 日本鉄鋼協会「研究奨励賞」および「学術功績賞」受賞候補者の推薦募集締切(8号608頁)	日本鉄鋼協会	総務グループ Tel. 03-3669-5931
2022年10月			
1日	「鉄と鋼」第109巻第6号特集号「鉄鋼材料・製造プロセスにおけるデータサイエンス活用の新展開」原稿締切(6号401頁)	日本鉄鋼協会	京都大学 浜 孝之 Tel. 075-753-5418 hama@energy.kyoto-u.ac.jp
3, 4日	修士・博士学生向け「第16回学生鉄鋼セミナー」製鉄・製鋼(資源・環境・エネルギー)コース(茨城 5号331頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
4, 5日	★日本金属学会オンライン教育講座「状態図・相平衡・拡散の基礎」《オンライン開催》	日本金属学会	セミナー・シンポジウム参加係 Tel. 022-223-3685 meeting@jim.or.jp
4~6日	★第69回材料と環境討論会(福岡)	腐食防食学会	Tel. 03-3815-1161 ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp
5日	★標準化と品質管理全国大会2022(東京およびオンライン開催)	日本規格協会	事務局 sq-zenkoku@jsa.or.jp
6, 7日	★金属学会セミナー(特別講座)「拡散解析:基礎から最先端へ」《オンライン開催》	日本金属学会	セミナー・シンポジウム参加係 Tel. 022-223-3685 meeting@jim.or.jp
7日	関東地区 2023年「鉄鋼技能功績賞」受賞候補者の推薦募集締切(8号609頁)	日本鉄鋼協会	総務グループ Tel. 03-3669-5931
7日	第73回白石記念講座「攻めの操業を支えるシステムレジリエンスー環境の揺らぎへの対応力」(東京 6号402頁 申込締切9月7日)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
11日	★腐食防食部門委員会 第344回例会(京都)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
11, 12日	★第5回EBSD法による損傷評価講習会(京都、オンライン開催)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
11~14日	★第8回材料WEEK(京都)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
12, 13日	★第40回初心者のための疲労設計講習会(京都、オンライン開催)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
12, 13日	★第50回日本ガスタービン学会定期講演会(福岡)	日本ガスター ビン学会	事務局 Tel. 03-3365-0095 gtsj-office@gtsj.or.jp
12~14日	★第16回 日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウムー環境問題・エネルギー問題の解決のための最先端熱利用技術(仮)ー《オンライン開催(Zoom)》	日本電磁波エネ ルギー応用学会	佐藤容子 Tel. 03-3414-4554 office@jemea.org

	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
12~28日	★VACUUM2022真空展《オンライン開催》(19~21日 対面開催、東京)	日本真空工業会、日本表面真空学会、他	平井尚美 Tel. 03-5644-7221 autumnfair@nikkan.tech
13日	★第17回フラクトグラフィシンポジウム(京都)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
16~21日	★ALC'22 (14th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices'22) (沖縄)	日本表面真空学会	Secretary of ALC'22 Steering Committee Tel. 03-3812-0266 alc@jvss.jp
16~21日	International Symposium on High-temperature Oxidation and Corrosion 2022(ISHOC-2022) (高松)	日本鉄鋼協会	秋田大学 福本倫久 fukumoto@gipc.akita-u.ac.jp
19~21日	修士・博士学生向け「第16回学生鉄鋼セミナー」材料コース(兵庫 5号331頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
19~21日	★第41回電子材料シンポジウム(EMS-41) (奈良)	シンポジウム運営・実行委員会	事務局 Tel. 03-5841-3840 ems41-query@ems.jpn.org
20日	[ISIJ International] 第63巻第7号特集号「Quantitative analysis and modeling of solidification phenomena related to macrosegregation and cast defect (マクロ偏析と鑄造欠陥に関する凝固現象の定量的解析およびモデリング)」原稿募集締切(1号57頁)	日本鉄鋼協会	九州大学 宮原広郁 Tel. 092-802-2955 miyahara@zaiko.kyushu-u.ac.jp
20日	★第62回「現場の硬さ試験」講習会(東京)	日本材料試験技術協会	講習会担当:松橋 Tel. 047-431-7451 gyomu2@ystl.jp
20, 21日	★日本金属学会オンライン教育講座「材料強度の基礎」《オンライン(Zoom)による講義》	日本金属学会	セミナー・シンポジウム参加係 Tel. 022-223-3685 meeting@jim.or.jp
20, 21日	★第35回疲労シンポジウム(沖縄)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
20, 21日	★第59回石炭科学会議(北海道)	日本エネルギー学会	事務局 網沢洋二 Tel. 03-3834-6456 tsunasawa_jie1921@jie.or.jp
24~26日	第30回鉄鋼工学アドバンスセミナー(千葉 5号332頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
25~27日	★第43回日本熱物性シンポジウム(和歌山)	日本熱物性学会	田中 誠一 Tel. 078-946-6203 info2022@jstp-symp.org
26~28日	★第22回日本中性子科学学会年会(千葉)	日本中性子科学学会	東京大学物性研究所附属中性子科学研究施設 Tel. 04-7136-3374 info@jsns2022.jp
2022年11月			
4日	★第103回レアメタル研究会(オンライン開催および東京)	東京大学生産技術研究所 岡部 徹	研究室 学術専門職員 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
7日	第245回西山記念技術講座「失敗しない評価・分析・解析技術の最前線(不確定要素の理解と適切な手法の選択に向けて)」(大阪 7号523頁 申込締切10月17日)*	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
8~9日	鉄鋼工学セミナー「凝固専科」(福岡 本号675頁 申込締切10月7日)	日本鉄鋼協会	JFEスチール(株)スチール研究所 外石圭吾 Tel. 084-945-3615 k-toishi@jfe-steel.co.jp
10, 11日	★第58回X線分析討論会(兵庫)	日本分析化学会	高輝度光科学研究センター 産業利用・産学連携推進室 上原康 Tel. 0791-58-2706 x58.himeji@gmail.com
11~13日	★第143回秋期大会(東京)	軽金属学会	Tel. 03-3538-0232 jilm1951@jilm.or.jp
14日	第246回西山記念技術講座「失敗しない評価・分析・解析技術の最前線(不確定要素の理解と適切な手法の選択に向けて)」(東京 7号523頁 申込締切10月17日)*	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
18, 19日	★第73回塑性加工連合講演会(宮城またはオンライン開催)	日本塑性加工学会	瀧辺淳子 Tel. 03-3435-8301 fuchibe@jstp.or.jp
21日~2023年1月27日	★国際粉体工業展東京2022《オンライン開催》(対面開催 12月7~9日、東京)	日本粉体工業技術協会	展示会事務局:(株)シー・エヌ・ティ Tel. 03-5297-8855 info2022@powtex.com
22~26日	The 1st International Symposium on Iron Ore Agglomerates (SynOre2022) (島根)	日本鉄鋼協会	SynOre2022事務局 synore2022@issjp.com
24, 25日	鉄鋼工学セミナー「材質制御専科」(東京 本号675頁 申込締切10月21日)	日本鉄鋼協会	日鉄テクノロジー(株) 明石透 Tel. 070-3914-4741 akashi.tohru.e7r@nstec.nipponsteel.com
30日	[ISIJ International] 第63巻第9号特集号「Approach of Cokemaking Technology for Low CO ₂ Emission and for Extending Available Resources (炭素資源拡大および省CO ₂ をめざしたコークス製造技術)」原稿募集締切(4号224頁)	日本鉄鋼協会	産業技術総合研究所 鷹薮 利公 Tel. 029-861-8038 toshi-takanohashi@aist.go.jp
2022年12月			
1日	★2022年度粉末冶金基礎講座(京都)	粉体粉末冶金協会	Tel. 075-721-3650 info@jspm.or.jp

*本誌7号「会員へのお知らせ」では第245・246回西山記念技術講座の申込締切を9月7日とご案内しておりましたが、10月17日に変更となりました。

	行事(開催地／詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
2日	★2022年度粉末冶金実用講座(京都)	粉末粉末冶金協会	Tel. 075-721-3650 info@jspm.or.jp
6～8日	★第48回固体イオニクス討論会(宮城)	日本固体イオニクス学会	東北大学多元物質科学研究所 小俣研究室 実行委員会、小俣孝久 Tel. 022-217-5832 ssij48@grp.tohoku.ac.jp
7～9日	★第9回 メタルジャパン(千葉)	RX Japan(株)	Tel. 03-3349-8568 mw-j@reedexpo.co.jp
7～9日	★メンテナンス・レジリエンスOSAKA2022	日本能率協会	Tel. 03-3434-1988 mente@jma.or.jp
7～9日	★プラントショーOSAKA 2022(大阪)	化学工学会、日本能率協会	事務局 Tel. 03-3434-1988 plantosaka@jma.or.jp
9, 10日	★第8回先端計測技術の応用展開に関するシンポジウム(SAAMT2022)(兵庫)	LIBS 研究会	兵庫県立大学 松本 歩 Tel. 079-267-4912 matsumoto.ayumu@eng.u-hyogo.ac.jp
13～15日	★第63回高圧討論会(大阪)	日本高圧力学会	事務局 Tel. 070-5461-1815 touronkai63@highpressure.jp
2023年1月			
6日または13日	★第104回レアメタル研究会(オンライン開催および東京)	東京大学生産技術研究所 岡部 徹	研究室 学術専門職員 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
2023年3月			
10日	★第105回レアメタル研究会(オンライン開催および東京)	東京大学生産技術研究所 岡部 徹	研究室 学術専門職員 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp

総 合

2022年から会員資格が変わります(永年会員資格、シニア会員資格が発生する方々)

1. 40年以上連続して会員であってかつ満71才以上の正会員の皆様 – お申し出により永年会員資格(年会費無料)が取得できます
- 1982(昭和57)年12月までに会員登録され、かつ2023年1月1日までに満71才になられる方は、規定の会員登録期間及び年齢条件を達成されていますので、お申し出により、2023年1月より永年会員に転格させていただきます(本会定款施行規則第6条による)。永年会員は会費免除となりますので、次回より請求書に印字される会費額は0円になります。
- なお、会費は免除となりますが、会員資格は正会員ですので、本会出版物の購入、講演大会等諸会合へのご出席など、正会員としての一切の権利を行使することができます。
- 永年会員対象となる方々には、8月中旬に永年会員申込案内を送付させていただきます。また、既に条件を満たしているにも関わらずご案内が届かない方は、会員グループまでお問い合わせ下さい。
2. 満60才以上かつ無職の正会員の皆様 – お申し出によりシニア会員資格(年会費半額)が取得できます
- 2023年1月1日現在満60才以上でかつ無職の正会員はシニア会員と称し、お申し出により、2023年1月よりシニア会員に転格させていただきます(本会定款施行規則第6条による)。シニア会員は年会費が正会員の半額となります。
- なお、会費は半額となりますが、会員資格は正会員ですので、本会出版物の購入、講演大会等諸会合へのご出席など、正会員としての一切の権利を行使することができます。
- お申込は、自己申告によるお申し出により受付いたしますので、上記条件に該当される方は、下記要領にてお申込下さい。

【シニア会員申込要領】

対象者：会員年度初日(1月1日)現在、満60才以上かつ無職の方を対象とさせていただきます。

年会費：4,900円(1月1日～12月31日を1期間とします。)

申込方法：書状(E-Mail, FAX, はがき等)に、会員番号・氏名・年齢・連絡先・シニア会員希望の旨をご明記の上、下記宛お送り下さい。お電話でのお申込は受付いたしません。また、無職証明書は必要ありません。

2023年度シニア会員申込メ切：2022年10月3日(月) 本会必着

上記メ切日までにお申込された方は、シニア会員年会費にて2023年度会費請求書が送付されます。

(注記)

(1) 2023年度シニア会員の上記申込メ切日以降のご申請について

2023年度シニア会員対象者で、お申込遅れ等により正会員年会費の請求書が送られてきた方は、シニア会員の請求書を再送いたしますので、事務局までお問合せ下さい。また、対象者であるにも関わらず、誤って正会員年会費をお支払された場合は、事後申請によりシニア会員会費に請求額を訂正できます。但し、ご返金はできませんので、余剰金は翌年度会費として繰り越させていただきます。

(2) 期間途中のシニア会員新規申込

期間途中（2023年1月2日以降）からシニア会員資格が発生し申請された場合、シニア会員年会費適用は翌年度からとなります。

(3) 期間途中のシニア会員登録取り下げ

期間初めにシニア会員となられた方が、就職等により期間途中で該当条件外になられた場合は、通常の正会員へお戻しいたします。但し、その年度についての会費追加請求は行いません。翌年度より正会員年会費適用となります。

(4) 郵便物のお取り扱い

無職の方を対象としますので、郵便物送付先はご自宅に限ります。また現役時代のお役職名の管理はいたしません。

(5) 会員資格の自動継続

一度ご申請によりシニア会員に登録された方は、その後変更届のない限り、翌年度以降も同資格で継続のお取り扱いとさせていただきます。

(6) 国内外への転出

シニア会員が日本国外へ留学・赴任・就職した場合、自動的に外国会員となります。

申込・問合せ先：103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 鉄鋼会館5階
(一社) 日本鉄鋼協会 会員グループ
TEL. 03-3669-5931 FAX. 03-3669-5934 E-mail : members@isij.or.jp

会費等自動払込をご利用の皆様

登録口座に変更はございませんか

本会会費等の自動払込制度をいつもご利用いただき、誠にありがとうございます。12月20日（火）に次年度会費の自動振替を予定しています。お届け口座内容に変更のある方は、データ相違によるトラブル防止のため事前に変更手続きを行いたいと存じますので、下記をご参照の上、会員グループまでご連絡下さい。

1) 金融機関の都合による現登録口座内容の変更（連絡期限：9月末日）

銀行名変更の場合：連絡不要

支店名または口座番号変更の場合：変更点と変更時期をお知らせ下さい。

2) ご自身の都合による現登録口座の変更希望（申込締切：9月末日）

別の口座へ変更をご希望の場合：自動払込利用申込書の再提出が必要です。自動払込利用申込書は本会ホームページ（会員向け情報－各種手続き（会員専用））よりダウンロードできますので、印刷ご記入の上、事務局までお送り下さい。ダウンロードできない方は、事務局まで申込書をご請求下さい。

3) 現登録口座のご確認（随時受付）

現登録口座がご不明の場合：会員グループまでご照会下さい。

問合せ先：(一社) 日本鉄鋼協会 会員グループ
TEL. 03-3669-5931 FAX. 03-3669-5934 E-mail : members@isij.or.jp

第184回秋季講演大会開催概要

日本鉄鋼協会第184回秋季講演大会は、福岡工業大学での現地開催といたします。徹底した感染予防対策を講じて、開催して参りますので、皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。講演大会や併催イベントに参加を希望される場合は、必ず本会ウェブサイトからの事前参加申込が必要です。当日、現地での参加受付は行っておりませんので、ご了承ください。

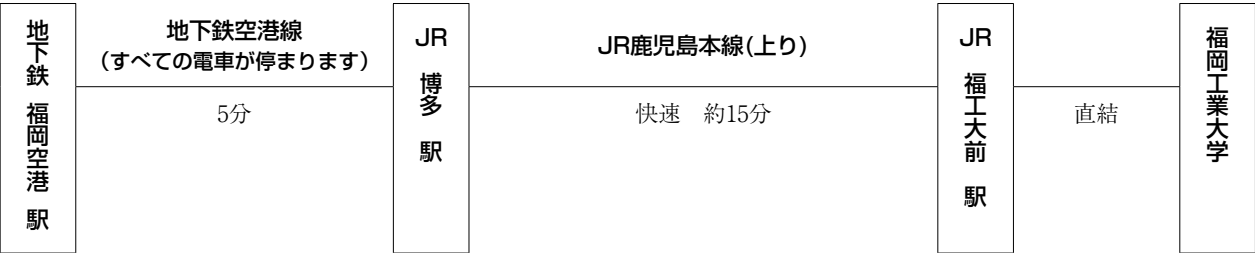
ただし、今後の状況によっては完全オンライン開催となる場合もございます。最新情報は本会ホームページをご確認ください。

URL：https://isij.or.jp/

開催日 2022年9月21日（水）～23日（金・祝）
日 程 *毎日、受付での検温が必須となっております。

9月21日（水）		9月22日（木）		9月23日（金・祝）	
8:15～16:00	受付	8:15～16:00	受付	8:15～14:00	受付
9:00～	講演	9:00～	講演	9:00～	講演
18:30～20:30	懇親会	12:00～14:30	学生ポスターセッション (11:30～12:00は評価員のみ入場可)		
		18:00～18:30	学生ポスターセッション表彰式		

開催場所
福岡工業大学 〒811-0295 福岡県福岡市東区和白東3-30-1
*講演会場までのアクセス
福岡工業大学ホームページも併せてご覧ください。 URL：https://www.fit.ac.jp/shisetsu/campus/



新型コロナウイルス感染拡大防止対策について
第184回秋季講演大会を現地開催するにあたり、新型コロナウイルスの感染予防対策として、以下の取り組みを行います。ご不便ご迷惑をおかけいたしますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、今後の状況変化を踏まえて本対策は随時更新してまいります。詳細は下記URLをご確認ください。

URL：https://isij.or.jp/meeting/2022autumn/data/announce0705.pdf

- 〈感染症予防対策として実施する項目〉
- ・受付の混雑緩和、滞在時間短縮のため、大会参加申込をオンライン申込のみに限定
 - ・大会期間中は参加者リストを毎日作成し、必要に応じて公的機関に提供
 - ・新型コロナウイルスに感染している疑いのある方の来場自粛のお願いアナウンス
 - ・講演大会受付前での検温実施
 - ・会場内での常時マスク着用をお願い
 - ・会場内各所へ手指消毒液を設置
 - ・講演会場内の適切な間隔確保のお願い、および入退室ルートの指定等の密集回避対策の実施
 - ・講演者と聴講者の間へのパーティション設置等、会場内の飛沫飛散防止対策の実施
 - ・定期的な窓開け等による、会場内の換気の励行
 - ・マイク、演台、PC 接続ケーブル等、会場内の共有部分の定期的な消毒
 - ・飲食時の黙食等の励行
 - ・大声や咳等のエチケット順守の呼びかけ

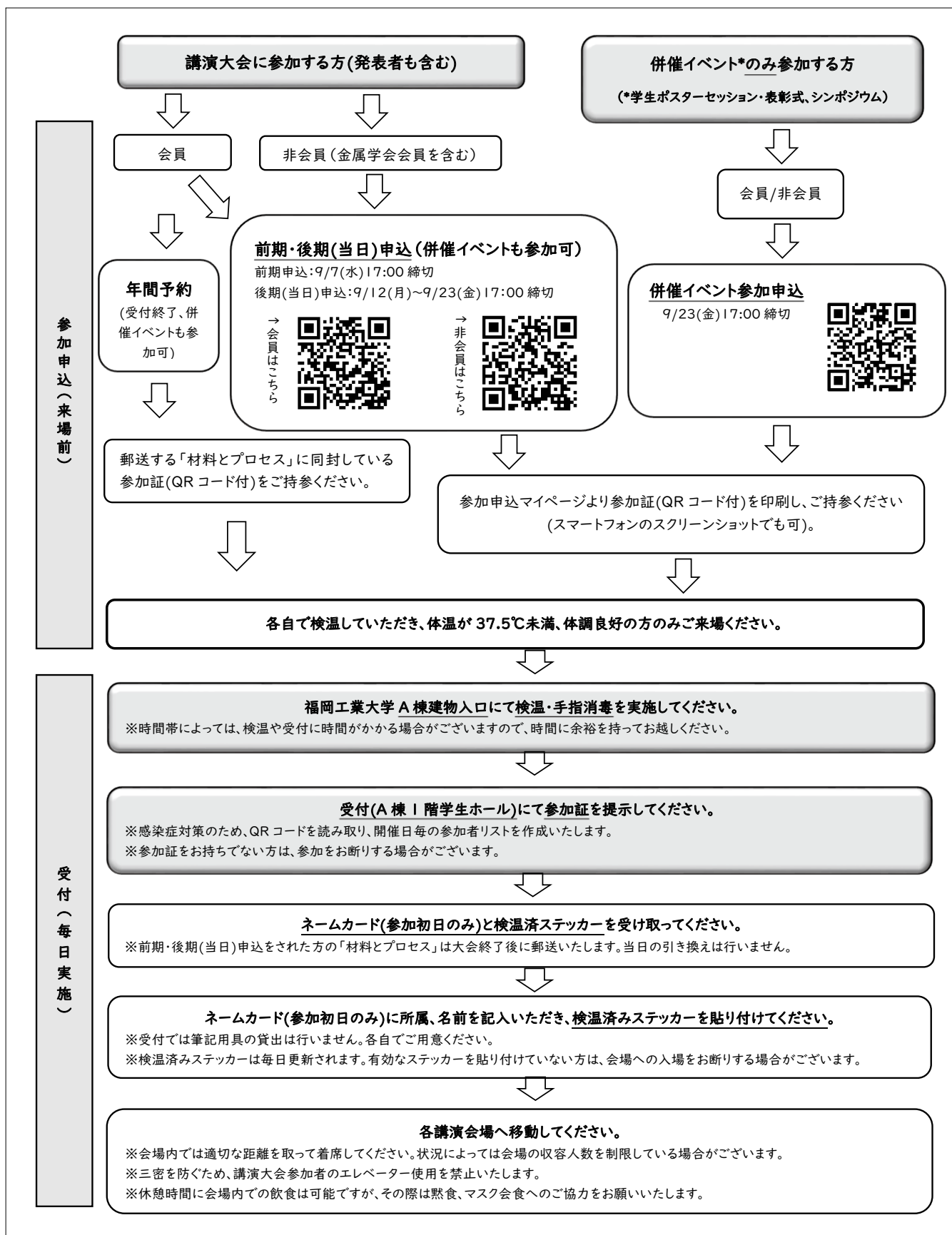
※大会当日、体調不良および発熱等の症状がみられた場合は、必ずお近くのスタッフにお声掛けいただき、その指示に従ってください。

※会場外においても国、福岡県、各所属組織のルールに従い、感染予防を心掛けていただきますようお願いいたします。なお会場外の行動につきましては、当協会は責任を負いかねますので、ご了承ください。

※講演大会会期中に、新型コロナウイルス陽性と診断された方の講演大会参加が確認された場合、その後の日程を中止する場合があります。その場合は本会キャンセルポリシーに従い、お支払いいただいた概要集購入費は返金いたしません。悪しからずご了承ください。

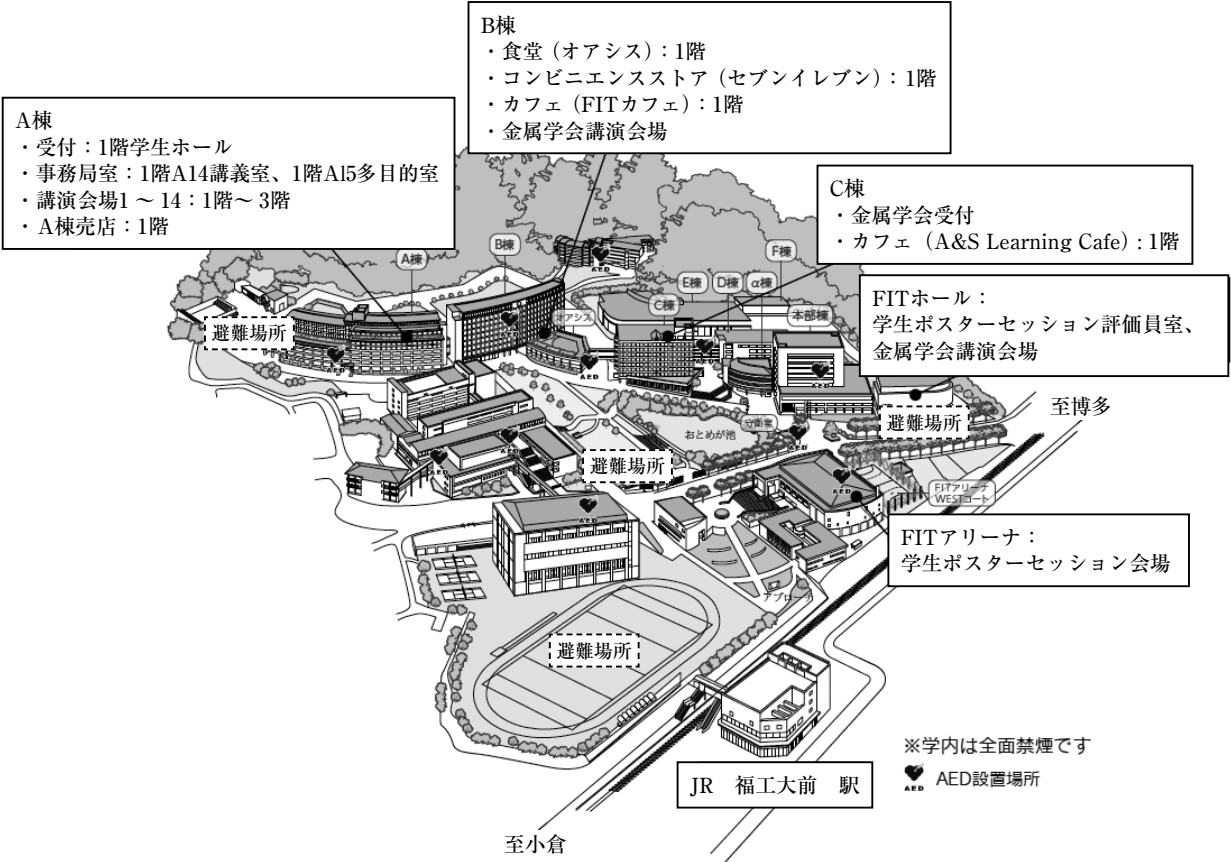
参加申込・受付方法

新型コロナウイルス感染防止対策として、今回の講演大会は年間予約、前期・後期（当日）申込（非会員申込を含む）、併催イベント参加申込をされた方のみが参加可能です。当日現地での参加受付はいたしませんのでご了承ください。以下の流れを参考に事前に参加申込をお済ませの上、ご来場ください。大会参加中は毎日必ず受付にお越しいただき、検温・消毒・参加票の提示をお願いいたします。併催イベントのみ参加の方も毎日受付が必要です。



福岡工業大学案内図

講演プログラムでは講演会場の詳細案内図を掲載しています。
URL : <https://isij.or.jp/meeting/2022autumn/index.html>



食堂・売店等のご案内

昼食時には混雑が予想されるため、時差利用にご協力をお願いいたします。営業時間などの最新情報は講演大会サイトをご確認ください。

	場所	営業時間
A棟売店	A棟1階	8:30 ～ 17:00（最終日は16:00まで）＊弁当販売あり
セブンイレブン	B棟1階	8:30 ～ 17:00（最終日は14:00まで）
オアシス（食堂）	B棟1階	10:30 ～ 15:00（最終日は14:00まで）
FITカフェ	B棟1階	8:30 ～ 16:00（最終日は14:00まで）
A&S Learning Cafe	C棟1階	11:00 ～ 14:00＊テイクアウト可

講演大会サイト（9月1日公開）

講演大会に年間予約、前期・後期（当日）申込された方は講演大会サイトにアクセス可能です。サイトにアクセスする際は、不正アクセス防止のためログイン認証が必要です。ログインに必要な情報は、電子メールでご連絡いたします。大会に関するお知らせはすべてサイトに掲載しますので、各自確認をお願いいたします。期間限定（9月2日～9月23日）で、講演大会サイトログイン後に講演概要のウェブ閲覧ならびに一括ダウンロードができます。

緊急連絡先

- 下記の場合は事務局まで至急ご連絡ください。
- ・講演大会サイトの案内メールが届かない。
 - ・講演の欠講や発表者を変更したい。
 - ・講演大会会期中および終了後4日以内に、新型コロナウイルス陽性と診断された。

会期前、会期終了後	Tel: 03-3669-5932 (日本鉄鋼協会 学術企画グループ) E-mail: 184isijmeeting@isij.or.jp
会期中	Tel: 090-9372-7682 (日本鉄鋼協会 学術企画グループ) E-mail: 184isijmeeting@isij.or.jp 鉄鋼協会事務局室：1階A14講義室

*****懇親会（日本金属学会と合同）のご案内*****

日時：2022年9月21日（水） 18:30 ～ 20:30

会場：ザ・ルイガンズ スパ&リゾート「ザ・グランドガーデン」

（〒811-0321 福岡市東区大字西戸崎18-25 The LUIGANS Spa & Resort）

<https://www.luigans.com/>

会費：8,000円

* 事前申込制（9月9日締切）です。満員になり次第、受付終了といたします。

* 講演大会会場（福岡工業大学）より送迎バスがごございます。

* 懇親会当日、鉄鋼協会の講演大会受付にて参加案内をいたしますので、必ず受付へお越しください。

詳細は下記URLをご確認ください。

<https://isij.or.jp/meeting/2022autumn/social-meeting.html#social>

*****学生ポスターセッションのご案内*****

多くの学生に講演大会参加と発表の機会を提供するため学生ポスターセッションを行います。また、特に優れているポスターを選出し、表彰式にて発表いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

ポスター発表

日時：2022年9月22日（木） 12:00 ～ 14:30 （11:30 ～ 12:00は評価員のみ入場可）

場所：FITアリーナ

参加方法：第184回秋季講演大会の参加申込をされた方、併催イベント参加申込をされた方がご参加いただけます。

* 当日14:30 ～ 15:30はポスター展示のみしております。

ポスターセッション表彰式

日時：2022年9月22日（木） 18:00 ～ 18:30

場所：A棟1階A13講義室（鉄鋼協会 講演会場1）

参加方法：第184回秋季講演大会の参加申込をされた方、併催イベント参加申込をされた方がご参加いただけます。

日本鉄鋼協会 第184回秋季講演大会 日程表
(2022年9月21～23日 福岡工業大学)

会場名	9月21日(水)		9月22日(木)		9月23日(金)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後
会場1 A棟1階 A13講義室	高品質焼結鉱の鉱物組織マルチスケール評価研究会 中間報告会 (9:10-16:00)[無料]		次世代水素富化高炉における塊状制御研究会 中間報告会 (9:30-16:20)[1,000円]		製鉄プロセスの還元・流動現象 / 焼結鉱の製造プロセスと品質 [53-62](9:00-12:40)	製鉄技術者若手セッション [63-67](14:00-15:40)
会場2 A棟2階 A28講義室	-	石炭・コークス / コークス技術者若手セッション 1・2 [1-10](13:00-17:00)	若手研究者・技術者による高 温材料プロセスに関する セッション [29-33](10:00-11:40)	ノーベルプロセッシング フォーラム研究紹介 [34-38](13:00-14:40)	-	-
会場3 A棟2階 A27講義室	酸化物／金属界面における高温 物理化学のフロンティア1・2 [11-18](9:00-12:00)	熱力学 / 転炉・電気炉 / 二次精錬・介在物 [19-28](13:00-17:00)	耐火物と精錬反応1・2 [39-44](9:30-11:50)	耐火物と精錬反応3 / スラグ・ダスト [45-52](13:30-16:40)	casting・凝固プロセスの サイエンス1・2 [68-75](9:00-12:00)	連铸・凝固現象 [76-80](13:30-15:10)
会場4 A棟3階 A37講義室	高能率・安定圧延を実現する人 とシステムのシェアード コントロール(研究会最終報告 会) [D1-D8](9:00-12:15)	計測 / システム・自動化 [95-99](14:00-16:00)	エリアセンシングによる製鉄所 設備診断 [D9-D14](9:00-11:30)	-	攻めの操業を支えるシステム レジリエンスの最新動向 [D15-D19](9:30-12:15)	-
会場5 A棟2階 A36講義室	表面加工 / 材質予測 [100-105](9:40-12:00)	最新の管材研究 若手研究セッ ションⅤ / 環境負荷軽減に向けた 粉末成形技術 / 熱延・冷却・制 御 [106-116](13:00-17:20)	プロセスライボロジーの基盤研 究Ⅱ / 塑性加工におけるモデリン グと諸現象の解明 [117-124](9:00-12:00)	圧延およびプロセッシングライン へのデータサイエンス技術の 適用 [D20-D26](13:00-16:50)	溶接部の信頼性評価Ⅳ-1・2 [125-131](9:00-11:40)	接合・強度 [132-134](13:00-14:00)
会場6 A棟3階 A35講義室	製鉄プロセスのCO ₂ 排出量削減 に資するグリーンエネルギー技 術と未利用材料の活用1・2 [81-86](9:50-12:10)	-	耐食性・耐酸化性 [159-162](10:00-11:20)	鉄鋼CCU研究会中間報告会 脱CO ₂ を目指した鉄鋼CCU技術 (13:00-17:00)[無料]	鉄鋼副生物の革新的資源化 / 廃棄物利用・無害化技術 [87-94](9:10-12:10)	-
会場7 A棟2階 A26講義室	-	-	現象のモデリング・シミュレーシ ョン / 時効析出 [163-170](9:00-12:00)	粒界・偏析 / 集合組織1・2 [171-180](13:00-17:00)	-	-
会場8 A棟2階 A25講義室	高強度鋼における組織と不均一塑性変形挙動の関係 [D27-D36](9:30-16:30)		構造材料の生物劣化の究明 ―診断と解析―Ⅱ [D47-D51](9:00-12:00)	強度・延靱性 [181-185](13:00-14:40)	強度特性・変形特性1・2 [208-215](9:00-12:00)	強度特性・変形特性3 / 靱性・延性 [216-221](13:00-15:20)
会場9 A棟3階 A23講義室	-	溶融めっき皮膜構造と物性に 関する現状の理解と今後の展望 [D37-D46](13:00-17:05)	ステンレス鋼 [186-190](10:00-11:40)	-	-	-
会場10 A棟2階 A22講義室	-	-	機械構造用鋼表面硬化部材の疲労損傷Ⅲ (10:00-15:30)[無料]		機械構造用鋼1・2 [222-227](9:40-12:00)	-
会場11 A棟2階 A21講義室	疲労 [135-139](10:00-11:40)	超合金・金属間化合物 [140-142](13:00-14:00)	耐熱鋼・耐熱合金 [191-195](10:00-11:40)	鉄鋼協会・金属学会 共同セッション チタン・チタン合金1・2・3 [J1-J12](13:00-17:40)	鉄鋼協会・金属学会 共同セッション チタン・チタン合金4・5 [J13-J20](9:00-12:00)	-
会場12 A棟1階 A12講義室	水素脆性1・2 [143-149](9:00-11:40)	鋼材腐食水素侵入に関する評価 技術の研究動向 (13:00-16:55)[無料]	水素脆性3・4 [196-203](9:00-12:00)	水素脆性-5 [204-207](13:00-14:20)	鉄鋼協会研究プロジェクト最終報告会 高強度鋼の水素脆化における潜伏期から破壊までの機構解明 (9:30-15:15)[無料]	
会場13 A棟1階 A11講義室	-	拡散変態 / マルテンサイト・ベイナイト変態 [150-158](13:00-16:20)	-	Online monitoring and analysis methods for industrial processes (LBS実用場適用技術開発) [Int.-1-Int.-6](13:00-17:30)	-	-
会場14 A棟3階 A34講義室	-	-	鉄鋼生産および鉄鋼材料にお ける非破壊・オンサイト分析1・2 [228-233](9:30-11:50)	-	結晶構造解析・その他 [234-236](9:30-10:30)	-
金属学会 A会場 FITホール3階	自動車技術会・鉄鋼協会・金属学会共催 第4回自動車関連材料合同シンポジウム 「モビリティの未来を支える材料技術の最新動向」 (10:00-15:45)[無料]		-	-	-	-
金属学会 R会場 B棟3階 B32講義室	-	-	鉄鋼協会・金属学会 共同セッション マルテンサイト・ベイナイト変態の 材料科学と応用1・2 [J21-J28](9:00-11:50)	鉄鋼協会・金属学会 共同セッション マルテンサイト・ベイナイト変態の 材料科学と応用3・4 [J29-J37](13:00-16:10)	鉄鋼協会・金属学会 共同セッション マルテンサイト・ベイナイト変態の 材料科学と応用5 [J38-J41](9:00-10:20)	鉄鋼協会・金属学会 第11回女性会員のつどい (12:00-13:00)[無料] 令和4年秋季全国大学材料関係 教室協議会講演会 (15:00-16:00)[無料]
	-	懇親会 (18:30-20:30 於: ザ・ルイガンズ・ スパ & リゾート)[8,000円] *事前申込制(9月9日締切)	学生ポスターセッション (12:00-14:30(11:30-12:00は評価員のみ)於: FITアリーナ) [無料] 学生ポスターセッション表彰式 (18:00-18:30 於: 会場1)[無料]		-	-

[] : 講演番号
() : 講演時間帯
■ : 併催イベント

イベント情報

鉄鋼工学セミナー「専科」 2022年度受講のご案内

鉄鋼工学セミナー「専科」では、鉄鋼分野の将来を担う熱意のある中堅技術者の人材育成強化を目的とし、高い専門性を有する技術者・研究者を育成するために、より現場に密着した技術に関わる講義や、専門性を高めるような講義を企画しています。2022年度は、「凝固専科」、「精錬プロセス解析専科」、「製鋼熱力学専科」、「強化機構専科」、「材質制御専科」の5テーマの参加者募集をいたします。このうち今回は、下記3テーマにつきまして開催日順に皆様にお知らせ申し上げます。

なお、実施するにあたり、感染対策には十分留意いたしますので、以下の案内を参照され、奮ってご参加下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。

【I】「強化機構専科」受講のご案内

1. 期日：2022年9月29日（木）13：00～30日（金）17：00

2. 会場：ネツレン 高周波熱錬（株） 本社 講演会会場

〒141-8639 東京都品川区東五反田二丁目17番1号 オーバルコート大崎マークウエスト

Tel. 03（3443）5441

※地図をご参照下さい。 <https://www.k-neturen.co.jp/corporate/tabid/88/Default.aspx>

3. 講義の概略：

金属の変形機構や強化原理、ならびに基本的な強化機構である固溶強化、転位強化、粒子分散強化、結晶粒微細化強化について、転位論に基づいた理論的な解説を行う。具体的には、鉄鋼材料を対象として、固溶強化に関する溶質元素の濃度依存性、転位強化に関するBailey-Hirsch則、粒子分散強化におけるOrowan則、結晶粒微細化強化におけるHall-Petch 則などを理論的に導出し、実験結果との対応を紹介しながら、各強化機構による強化限界や強化機構間の相関則などについて解説する。

<講義目次>

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1. 強度の評価方法 | 8. 転位強化（Bailey-Hirschの式、限界転位密度、強化限界） |
| 2. 金属結合と塑性変形 | 9. 粒子分散強化（Orowanモデル、強化限界） |
| 3. 転位の運動とマクロな塑性ひずみの関係 | 10. 結晶粒微細化強化（多結晶金属の降伏、Hall-Petchの式、強化限界） |
| 4. 金属のすべり変形に関する基礎知識（すべり系とTaylor因子） | 11. 各種強化機構間の相関性 |
| 5. マクロなせん断応力と転位を動かす力 | 12. 複相鋼の組織と降伏強度 |
| 6. 材料の強化原理（転位のピン止め強化とPile-up強化） | |
| 7. 固溶強化（Fleisherの式） | |

4. プログラム概略：

- | | |
|--|---|
| 9/29（木）12:30～受付開始
（あまり早く到着されないようご注意ください。）
13:00までに集合
13:15～18:15 講義
19:00～21:00 夕食・懇親会
（希望者のみ、当日案内予定） | 9/30（金） 9:00～11:30 講義
11:30～12:30 昼食休憩（各自、会場周辺にて）
12:30～17:00 講義
アンケート収集後、解散 |
|--|---|

※講義では簡単な計算の演習を予定していますので、表計算ソフト（Excelなど）がインストールされたパソコン、または関数電卓をご持参ください。

※平服でご参加ください。

5. 講師：高木節雄（九州大学名誉教授）

6. 幹事：難波茂信（神戸製鋼所：本コースの円滑な運営のための世話役）

7. 募集定員：10～20名（定員オーバーの場合や参加資格を満たさない場合はお断りすることがあります。）

8. 参加資格：国内に生産拠点を有する維持会員企業に属する日本鉄鋼協会個人正会員

国内に生産拠点を有する維持会員企業の推薦を受けた企業会員（日本鉄鋼協会個人正会員）

日本の大学に属する若手教員（日本鉄鋼協会個人正会員）

上記の中で、鉄鋼工学セミナー修了者または同等以上の経験・能力を有する方

9. 費用（税込）：受講料 26,000円（※本会維持会員会社所属の方、大学若手教員）

36,000円（※上記以外の方）

※事前カード決済になります。申込締切後、事務局より決済に関するご連絡を差し上げますので、1週間以内に
お手続き下さい。

※会場までの交通手段および宿泊は各自でご手配ください。

10. 申込締切日：2022年9月2日（金）期日厳守

※キャンセルは2022年9月16日（金）までをお願いいたします。

11. 申込方法：本会Webサイト上の申込フォームに入力し、送信して下さい。

※鉄鋼工学セミナー「強化機構専科」：<https://isij.or.jp/event/event2022/senka2022-4.html>

12. 問合せ先（幹事）：（株）神戸製鋼所 技術開発本部 材料研究所 材質制御研究室 上席研究員 難波茂信

TEL. 078-992-5503 / FAX. 078-992-5512 / E-mail: namba.shigenobu@kobelco.com

〒651-2271 神戸市西区高塚台1-5-5

13. その他：新型コロナウイルスの感染状況によっては、開催方法をオンラインに変更する可能性があります。
申し込みに先立ってご了承ください。

【Ⅱ】「凝固専科」受講のご案内

1. 期日：2022年11月8日（火）13：00～9日（水）12：30

2. 会場：福岡県中小企業振興センター会議室 202号室

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9-15 TEL. 092-622-0011

※地図をご参照下さい。http://www.joho-fukuoka.or.jp/hall/map/index.html

3. 講義の概略：

鉄鋼の連続铸造と重力铸造等の凝固現象について、基礎から応用までを解説する。最も基礎となる平衡状態図からスタートし、伝熱、溶質の再分配、凝固組織形成機構、共晶凝固・包晶凝固などを詳述する。特に凝固組織形成機構については、最近の研究結果も含めて説明を加える。講義だけではなく、演習等も加えて講義を進める。

<講義目次>

- | | | | |
|-----------|------------|-------------|---------|
| (1) 平衡状態図 | (3) 伝熱 | (5) 固液界面の形態 | (7) 演習等 |
| (2) 核生成 | (4) 溶質の再分配 | (6) 多相凝固 | |

4. プログラム概略：

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 11/8（火） 13:00集合 | 11/9（水） 9:00～12:30 講義 |
| 13:10～18:00 講義 | アンケート収集後、解散 |
| 18:00～20:00 夕食・懇親会 | |
- （状況により中止する場合があります。）

5. 講師：宮原広郁（九州大学教授）

6. 幹事：外石圭吾（JFEスチール（株）：本コースの円滑な運営のための世話役）

7. 募集定員：10～20名（定員オーバーの場合や参加資格を満たさない場合はお断りすることがあります。）

8. 参加資格：国内に生産拠点を有する維持会員企業に属する日本鉄鋼協会個人正会員

国内に生産拠点を有する維持会員企業の推薦を受けた企業会員（日本鉄鋼協会個人正会員）

日本の大学に属する若手教員（日本鉄鋼協会個人正会員）

上記の中で、鉄鋼工学セミナー修了者または同等以上の経験・能力を有する方

9. 費用（税込）：受講料 26,000円（※本会維持会員会社所属の方、大学若手教員）

36,000円（※上記以外の方）

懇親会費 4,500円

※受講料は事前カード決済になります。申込締切後、事務局より決済に関するご連絡を差し上げますので、1週間以内にお手続き下さい。

※宿泊、交通手段は各自でご手配願います。

10. 申込締切日：2022年10月7日（金）期日厳守

※キャンセルは2022年10月28日（金）までをお願いいたします。

11. 申込方法：本会Webサイト上の申込フォームに入力し、送信して下さい。

※鉄鋼工学セミナー「凝固専科」：https://isij.or.jp/event/event2022/senka2022-1.html

12. 問合せ先（幹事）：JFEスチール（株）スチール研究所 製鋼研究部 外石圭吾

TEL. 084-945-3615 / E-mail: k-toishi@jfe-steel.co.jp

〒721-8510 福山市銅管町 1

【Ⅲ】「材質制御専科」受講のご案内

1. 期日：2022年11月24日（木）13：00～25日（金）13：00

2. 会場：日本鉄鋼協会 第1・2会議室

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10 鉄鋼会館5階 TEL.03-3669-5933

※地図をご参照下さい。http://www.tekko-kaikan.co.jp/access/access.html

※対面形式での実施を予定しておりますが、コロナ禍の状況に応じてハイブリッド開催（対面10名前後+Web参加）あるいは全てWeb開催に変更する可能性もあります。

3. 講義の概略：

日本の鉄鋼業は高級鋼の製造で国際競争力を維持強化する戦略を打ち出している。この戦略を支えるには材質制御技術の向上が不可欠である。材質制御技術とは組織制御による特性の造り込み技術を意味し、鉄鋼材料の組織は主に再結晶、変態、析出の3つの冶金現象を有効に使うことで創り込まれている。

本専科ではこれから研究開発の中核になる世代の若手研究者を対象に、組織制御の基礎と応用について説明する。基礎編では、再結晶、析出、変態のメカニズムを理解すると共に、定量的な解析を可能にする物理モデルについて説明する。また、応用編では今までに創出された画期的な鉄鋼材料がどのような発想と基盤研究に基づいて開発されたかを組織制御の視点で説明する。

<講義目次>

- | | |
|--|---|
| 1. 熱力学の基礎
西沢先生の「ミクロ組織の熱力学」をベースに析出、変態、粒界偏析など組織制御に関連する熱力学を説明する。 | 2. 析出の機構とモデル化
溶解度積、合金炭窒化物の溶解析出、複合析出、相界面析出、セメントタイトの時効析出などを説明する。 |
|--|---|

3. 変態の機構とモデル化
マッシブ変態、フェライト変態、パーライト変態、ベイナイト変態、マルテンサイト変態の機構について説明する。また、3元系のパラ平衡、局所平衡についても説明する。Solute drag 理論の説明とC律速変態にSolute drag効果を考慮する方法についても紹介する。
4. 逆変態の機構とモデル化
4. プログラム概略：
11/24（木） 13:00集合 11/25（金） 9:00～13:00 講義
13:10～18:00 講義 集合写真撮影、アンケート収集後、解散
5. 講師：瀬沼武秀（岡山大学客員研究員）
6. 幹事：明石 透（日鉄テクノロジー：本コースの円滑な運営のための世話役）
7. 募集定員：12名（定員オーバーの場合や参加資格を満たさない場合はお断りすることがあります。）
8. 参加資格：国内に生産拠点を有する維持会員企業に属する日本鉄鋼協会個人正会員
国内に生産拠点を有する維持会員企業の推薦を受けた企業会員（日本鉄鋼協会個人正会員）
日本の大学に属する若手教員（日本鉄鋼協会個人正会員）
上記の中で、鉄鋼工学セミナー修了者または同等以上の経験・能力を有する方
9. 費用（税込）：受講料 26,000円（＊本会維持会員会社所属の方、大学若手教員）
36,000円（＊上記以外の方）
※事前カード決済になります。申込締切後、事務局より決済に関するご連絡を差し上げますので、1週間以内にお手続き下さい。
※宿泊は各自でご手配願います。
10. 申込締切日：2022年10月21日（金）期日厳守
※キャンセルは2022年11月14日（月）までにお願いいたします。
11. 申込方法：本会Webサイト上の申込フォームに入力し、送信して下さい。
※鉄鋼工学セミナー「材質制御専科」：<https://isij.or.jp/event/event2022/senka2022-6.html>
12. 問合せ先（幹事）：日鉄テクノロジー（株）富津営業所 構造力学ソリューション部 統括主幹 明石透
TEL. 070-3914-4741 / E-mail: akashi.tohru.e7r@nstec.nipponsteel.com
〒293-8511 富津市新富 20-1

人材募集案内

大阪大学 大学院工学研究科 教員公募

募集人員：教授 1名

所 属：大学院工学研究科 マテリアル生産科学専攻

専門分野：材料熱力学

職務内容：持続可能社会実現に資する、「鉄鋼および非鉄金属の製精錬プロセスの先進化」、「エネルギーの創・畜・省を支える半導体・セラミックス・各種化合物材料の製造プロセスの開発と効率化」、などの学術的基盤を、熱力学、融体物性、界面化学、反応速度論などの物理化学を基礎として、先端計測、制御、解析技術を用いた実験中心の研究により構築し、材料工学の発展に寄与する教育と研究を行う。大学に

おける管理運営業務を行う。

応募締切：2022年9月20日（火）必着

採用日：2023年4月1日（以降できるだけ早い日）

公募情報詳細：下記URLをご参照ください。

<https://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/topics/offering/11438/>

問合せ先：大阪大学 大学院工学研究科 マテリアル生産科学専攻

教授 吉矢 真人

TEL. 06-6879-7473

E-mail: yoshiya@mat.eng.osaka-u.ac.jp

東北大学 大学院工学研究科 教員公募

公募人員：教授 1名（任期なし）

所 属：金属フロンティア工学専攻 金属プロセス工学講座

専門分野：カーボンニュートラル社会の実現に向けた、社会基盤金属材料の新しい高温プロセスに関わる基礎と応用に関する教育と研究を行う。

応募資格：博士の学位を有し、当該分野の研究・教育に意欲があり、日本語と英語で講義のできる方

担当授業科目：「学部」鉄鋼製錬学、非鉄製錬学、マテリアルズサイエンスアンドエンジニアリングB、材料科学総合学卒業研修等、「大学院」（前期）製錬・精製の熱力学、金属フロンティア工学修士研修等、（後期）金属フロンティア工学博士研修等

公募締切：2022年10月14日（金） 必着

着任時期：2023年4月1日

提出書類：マテリアル・開発系ホームページ（<http://www.material.tohoku.ac.jp/news/jobs.html>）に掲載した「公募提出書類作成の注意点」に留意して書類を作成して下さい。

書類送付先：東北大学 大学院工学研究科

マテリアル・開発系長 成島 尚之

E-mail: depthhead@material.tohoku.ac.jp

※件名に「教員公募（金属フロンティア工学専攻 金属プロセス工学講座 教授）」として電子メールで送付して下さい。なお、応募書類は返却致しませんのでご了承下さい。

問合せ先：東北大学 金属フロンティア工学専攻長 朱 鴻民

TEL&FAX. 022-795-7309

E-mail: hzhu@material.tohoku.ac.jp

ブックレビュー

X線分析の進歩 53(X線工業分析 第57集)

日本分析化学会 X線分析研究懇談会 編

アグネ技術センター 2022年3月発行

B5版・並製 292頁 定価 6,050円(税込み)

Tel. 03-3409-5329 ISBN 978-4-86707-009-3 C3043

本書は、日本分析化学会のX線分析研究懇談会が、毎年、最新のX線分析について、まとめている書籍であり、1964年に『X線工業分析』として初刊が発刊され、本書で53巻目となるものである。本書の構成は、解説記事4件、装置計測に関する投稿8件、分析の応用に関する投稿9件、国際会議の報告記事2件、2021年度のX線分析のあゆみが約20ページ、またメーカーからの最新のX線分析機器に関する紹介などから構成され

ている。本書から、この1年における最新の研究開発や動向を把握でき、有益な書籍である。また、本書にはCD-ROMが同封されており、そのCD-ROMには書籍の全内容をPDFファイルで保存してある。特に本書の書籍にある白黒写真の多くは、PDFファイルではカラー写真となっており、より多くの情報を確認することができる。今後の書籍の新しいスタイルであると感じられる書籍である。

(JFEスチール（株）スチール研究所 製鋼研究部 堤 康一)

ブックレビュー

超音波による非破壊材料評価の基礎

林 高弘 著

大阪大学出版会 2021年10月発行

A4版 166頁 定価 本体3,630円(税込み)

Tel. 06-6877-1614 ISBN 978-4-87259-747-9 C3053

設備の維持管理、素材・製品の品質評価を行う上で、非破壊評価技術の重要性はますます高まっている。種々の非破壊評価方法の中でも、超音波を用いた手法は、材料内部の欠陥を比較的容易に、安全に評価できたため、幅広く利用されており、新規の評価技術の開発も進められている。

本書は、超音波非破壊評価手法の研究・開発を担当する技術者や、非破壊評価を行う実務者を対象として、必要となる基礎知識、基礎技術を集約した専門書となっている。超音波非破壊評価手法の開発では、材料力学、弾性力学、振動工学、音響学など、幅広い知

識が必要であるが、新しく実務や開発を始める初学者に対しても学習しやすく、本書で学習が完結できることを目指して、必要な情報・知識が俯瞰的にまとめられている。

内容としては、弾性波動論の基礎理論について丁寧に解説されているとともに、解析のための数値計算手法および、計測技術の基礎からその具体的な事例・考え方まで網羅されている。内容としては大学学部レベルの知識が必要で、超音波非破壊評価手法の実務、研究・開発に専門的に携わる技術者に対して本書を推薦する。

(三菱重工業(株) 総合研究所 サービス技術部 高谷英明)



次号目次案内

* 定期刊行物の掲載記事及び題目は変更になる場合があります。

ふえらむ Vol.27 (2022) No.10 掲載記事

Techno Scope

カーボンニュートラル社会を実現するCCUS

連携記事

COURSE50プロジェクトにおける量子化学計算を活用したCO₂吸収液の開発

..... 松崎洋市(日本製鉄(株))

物理吸着法によるCO₂分離・回収技術～その特徴と活用方法～

..... 紫垣伸行(JFEスチール(株))

名誉会員からのメッセージ

高Crフェライト系耐熱鋼におけるボロンの有効活用

..... 阿部富士雄(物質・材料研究機構)

入門講座

表面微小領域分析技術-7

集束イオンビーム-走査電子顕微鏡(FIB-SEM) 複合装置を用いた3次元構造解析

..... 池本 祥、他(JFEテクノロジー(株))

躍動

介在物制御にたずさわって

..... 杉村朋子((株) 神戸製鋼所)

私の論文

最適設計による均一熱間圧縮試験と新たな摩擦モデルを用いた流動応力の逆解析

..... 堀越理子(元東京電機大学)

鋼のひずみ時効現象における転位固着と粒界強化

..... 小野義彦(JFEスチール(株))

解説

研究会成果報告-36

土壌腐食機構と土壌腐食性評価

..... 西方 篤(東京工業大学)

「鉄と鋼」Vol.108 (2022) No.10 掲載記事

論文

製鉄

高分解能固体NMR法およびガス分析による石炭低温酸化反応機構の解析

..... 畑 友輝、他

ファニングの式による軟化溶融を伴うスラグ粒子充填層の通気性評価

..... 大野光一郎、他

高炉内コークス粉率推定モデルの開発

..... 久垣あや、他

リン化合物の還元ガス化の初期検討

..... 小西宏和、他

表面処理・腐食

Mn添加鋼の選択表面酸化挙動に及ぼす再結晶焼鈍時露点の影響

..... 吉田昌浩、他

相変態・材料組織

パーライト鋼の疲労き裂進展挙動に及ぼす初析セメンタイトの影響

..... 安藤佳祐、他

ナノインデンテーション法によるFe系合金粒界のHall-Petch係数評価

..... 安田弘行、他

力学特性

DICによる局所ひずみ計測に基づく構造用鋼材の疲労亀裂発生・伝播寿命評価

..... 米澤隆行、他

変形経路変化下の二相組織鋼の延性破壊挙動

..... 安富 隆、他

せん断端面の水素脆性に及ぼす残留応力の影響

..... 崎山裕嗣、他

軟窒化したJIS SCM420鋼の回転曲げ疲労試験における破壊挙動

..... 井原直哉、他

ISIJ International Vol.62(2022) No.10 掲載記事

Special Issue on “Strength, Plasticity, and Fracture in Steels: Towards Quantitative Bridging of Experiment and Simulation”

Preface to the special issue on “Strength, Plasticity, and Fracture in Steels: Towards Quantitative Bridging of Experiment and Simulation” (Preface)

Y Todaka

Three-dimensional characterisation of microstructures in low-carbon lath martensite

S. Morito *et al.*

Origins and resulting effects of internal stresses in martensite	B. Hutchinson <i>et al.</i>
Revisit deformation behavior of lath martensite	S. Harjo <i>et al.</i>
Relation between low elastic limit and mobile dislocation density in ultra-low carbon martensitic steel	Y. Takenouchi <i>et al.</i>
Microstructural size effect on strain-hardening of as-quenched low-alloyed martensitic steels	M. Takahashi <i>et al.</i>
Strengthening of low carbon steel by nano-sized vanadium carbide in ferrite and tempered Martensite	Y. Zhang <i>et al.</i>
Deformation and fracture behaviors of spheroidized pearlitic steel under tensile loading	N. Koga <i>et al.</i>
Microstructure and plasticity evolution during Lüders deformation in an Fe-5Mn-0.1C medium-Mn steel	M. Koyama <i>et al.</i>
Hierarchical deformation heterogeneity during Lüders band propagation in an Fe-5Mn-0.1C medium Mn steel clarified through in situ scanning electron microscopy	M. Koyama <i>et al.</i>
High-speed tensile deformation behavior of a metastable 18Cr-6Ni-0.2N-0.1C steel	N. Tsuchida <i>et al.</i>
Quantitative evaluation of the relationship between strain and color change in opal photonic crystal films and application into complex specimen geometries	M. Koyama <i>et al.</i>
Strain distribution analysis using precise markers in cold-rolled ultra-low carbon steel	M. Tatsuya <i>et al.</i>
Effect of crack-tip shielding by dislocations on fracture toughness -in relation to hydrogen embrittlement (Review)	K. Higashida <i>et al.</i>
Origin of serrated markings on the hydrogen related quasi-cleavage fracture in low-carbon steel with ferrite microstructure	K. Okada <i>et al.</i>
Hydrogen-related fatigue fracture under various test frequencies in low-carbon martensitic steel	H. Matsumiya <i>et al.</i>
Sulfide stress cracking (SSC) of low alloy linepipe steels in low H ₂ S content sour environment	J. Shimamura <i>et al.</i>
Application of molecular dynamics calculations to elucidation of the mechanism of hydrogen-induced crack initiation in fracture toughness tests using tempered martensitic steels	K. Matsubara
Evaluation of cleavage fracture behavior of C14 Fe ₂ W laves phase by first-principles calculations and crystal orientation analysis	S. Yamasaki <i>et al.</i>
Applicability of the multiscale model for predicting fatigue strength to short and long crack problems	H. Zhou <i>et al.</i>
Effects of vanadium addition on strain distribution, crack initiation and propagation during low-cycle fatigue test in ferrite and martensite dual-phase steel (Note)	M. Koga <i>et al.</i>
Influence of Mn addition on fatigue limit and coaxing effect in ferritic steel containing solute carbon	K. Tsuzaki <i>et al.</i>
Effect of surface nano-crystalline layer formed by heavy plastic deformation process on rolling contact fatigue	N. Adachi <i>et al.</i>

会 員 欄

新規入会

FAN, Yuewen
JAIN, Divyanshu
JEONG, Jiyeon
ZHOU, Hongchang
青山 海斐
浅井 祐輝
浅野 拓也
阿部 望
綾 健太
飯田 健太
五十君 信治
池ノ本 翔馬
石上 悦朗
石川 智也
石橋 宗典
出射 雅士
伊東 航
稲垣 陸月

井上 優太
上畑 絵麻
内橋 研人
榎戸 浩文
遠藤 瑛泰
大岡 隆太郎
大河内 敬雄
太田 誠
大谷 祐貴
岡部 匠
沖田 智之
小野 拓哉
小原 浩平
柏原 悠太
紙 武司
川上 直人
神田 純一
冠野 寛人
祇園 弘貴
北尾 真司
木津 健
衣笠 友規
木村 夏樹

楠 涼太郎
久米 俊也
栗本 篤
後藤 久雄
小林 雄一朗
小林 祐貴
小巻 謙一
小松 康一
近藤 隼
近藤 大介
才田 脩平
齊藤 謙
佐藤 伊都也
佐藤 銀一郎
佐藤 壮平
佐藤 忠嗣
師 崇林
塩谷 俊佑
澁谷 真樹
島村 祐太
清水 厚雄
清水 一平
清水 友斗

周布本 真也
庄野 逸
白崎 琢也
鈴木 良知
砂原 大希
関 宏友
瀬戸口 昭人
十河 大介
高倉 優理子
鷹取 良季
高野 竜一
高橋 颯太
高橋 宣文
竹田 陽亮
田中 克廣
谷ノ内 勇樹
谷本 憲哉
土屋 雅大
角田 篤史
鶴 雄介
寺田 紘樹
時任 史菜
中居 啓介

仲川 枝里
中川 洋
中込 理欧
中西 賢斗
中根 智治
長野 真孟
仁井内 英範
新留 英峰
西村 光太郎
温品 昌泰
濃野 浄成
野田 健史
野元 将志
橋谷 亮治
馬場 伸壮
早川 弘之
日山 洋平
深澤 孝公
福永 浩希
福山 貴義
藤田 健吾
藤村 里奈
藤原 一博

古野 老樹
細田 宗甫
堀越 裕之
本田 このみ
本田 尚也
正木 幹人
松井 達哉
松田 優矢
松原 重行
松本 海杜
松本 健太
松本 真慧
味田 悟
向 剛志
持丸 駿哉
守屋 洋伸
安田 慎志
矢野 賢一
山下 知宏
山田 輝明
横井 湧士
横山 肇
吉川 晃平

吉田 崇人
吉山 智明
米村 天志
蘭 小東
渡邊 耕太郎
渡邊 直樹
渡辺 仁
LIM, NamSuk
YANG, Hongliang

ご冥福をお祈り
申し上げます。
伊藤 幸良
雀部 実
清水 正賢
下地頭所 輝